

止水と防水に

ボース パウダ

B O T H

P O W D E R



ボースパウダW

無機質浸透性塗布防水材

ボースパウダWは水を媒介とし、コンクリート中の遊離石灰と反応し不溶性の結晶体を作り、コンクリート躯体そのものを防水体に変化させ、浸透性防水材です。

特長

- ・湿ったコンクリートへも施工できます。
- ・毒性がなく安全で、作業性に優れています。
- ・躯体の内側、外側両面からの施工が可能で防水効果が半永久的につづきます。
- ・コンクリートの中性化を防止し、寿命を長くします。



施工用途

- ・地下室内外壁
- ・受水槽、防火水槽
- ・養魚場、他
- ・浄水場、地下ピット
- ・ボックスカルバート、ポンツーン

配合方法

	ハケ塗り(吹付け)の場合 中面積・大面積	コテ塗りの場合 小面積向
パウダW	20kg	20kg
水	5~6kg	4~5kg
ベースタック	3kg	3kg
可使時間	20~40分	20~40分
塗布量 (m ² 当り)	1.5kg ※2回塗り	2.0kg
1セット当り施工面積	18~20m ²	13~15m ²

施工方法

1. ジャンカ、セバ穴・木コン穴などのコンクリート躯体の粗悪な部分はあらかじめ無収縮モルタルを充填するなど下地調整をしてください。
2. 下地が乾燥している場合は充分な水打ちをしてください。
3. 漏水している場合はボースQパウダで止水してください。
4. イ) ハケ塗りの場合2回塗りとし、1回目に0.7~0.8kg/m²を全体に均一に塗布する。2回目は1回目が指触乾燥後(夏場5~7時間、冬場翌日以降)に1回目と同じ量を塗布してください。
ロ) 吹付けの場合も同様です。ただし吹付けガンは口径2~6mmのリシンガンとする。
ハ) コテ塗りの場合は2kg/m²を均一に塗布する。

注意事項

- ・夏場には可使時間が短く、冬場には長くなります。夏場の施工では特に可使時間に施工できるだけの量を練るようにして下さい。
- ・また硬化の始まった材料は水を加えての再施工はできませんので注意してください。

ボースQパウダ

緊急工事用止水モルタル、石材等、石張りの仮止め

ボースQパウダは押し水などの止水を目的として開発された、低収縮、急硬性の既調合モルタルで作業性に優れ、少量の水で練るだけで漏水の止水の穴埋め補修などの緊急工事に適しています。

特長

- ・特殊既調合モルタルで、少量の水で練るだけで急激に硬化します。
- ・接着性に優れた緻密な防水性の高いモルタルです。
- ・収縮が小さいので、土木・建築用途のほか石材の仮止めにも使用できます。
- ・毒性がなく安全です。



18kg缶

3kg袋×6/ケース

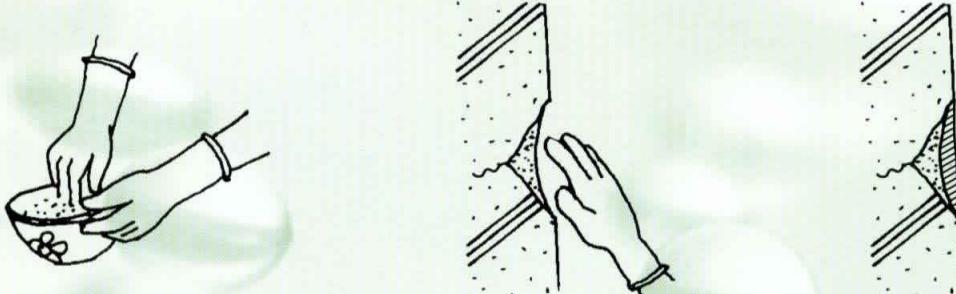
施工用途

- ・地下室、ピット、受水槽、トンネルなどのコンクリート構造物
- ・ポックスカルバート、ヒューム管、側溝などのコンクリート二次製品
- ・フェンス、水道管、アンカーボルト等の止水、取り付け工事

施工方法

ゴムまりの半切りなどの弾力のある容器、薄手のゴム手袋をあらかじめ用意し、Qパウダ100に水25~30（重量比）の割合で素早く練りこんで容器から取り出し、粘土ぐらいの軟らかさのダンゴにし、素早く止水箇所に押し付け、すりつけるように塗りこめてください。

又壁面全体にしみ出してくるような押し水には、表面の水分を乾布やスポンジなどでふき取った後Qパウダを粉のまましみ出し箇所にこすり付け仮止水することもあります。



注意事項

- ・水温により硬化時間が変わりますので、事前に少量の確認テストをしてください。
- ・Qパウダはアルカリ性なので手荒れ防止のため薄手のゴム手袋を使用してください。
- ・使用に際しては一度に使用できる量のみを練って使うようにして下さい。
- ・特殊配合品のため他のセメント類や混和材とは混ぜて使用しないでください。
- ・吸湿性がありますので使用後の材料は密閉し、早めに使い切るようにして下さい。

